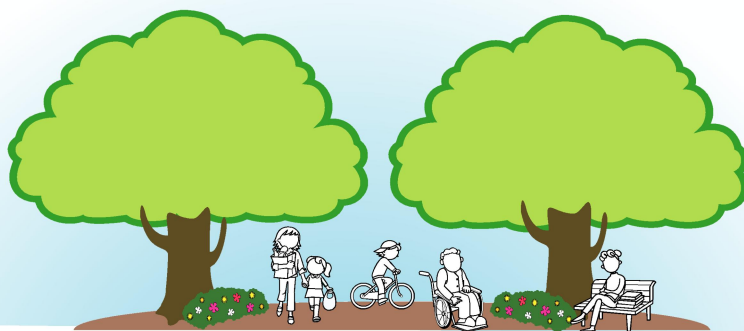
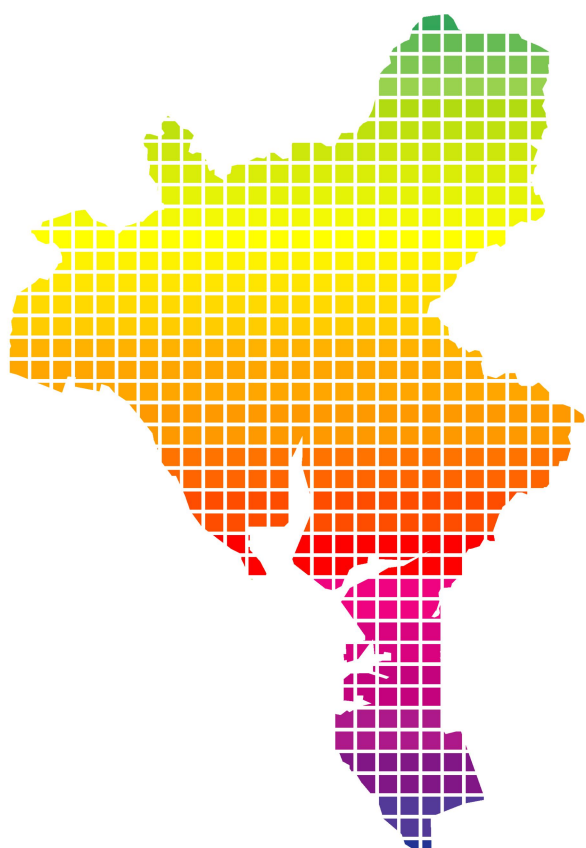


山陽小野田市 都市計画マスタープラン

自然に抱かれ 人々の交流のなかで
共に育む 活力ある住み良さ創造都市



SANYO ONODA CITY



平成 21 年 3 月
山陽小野田市



近年、人口減少・少子高齢社会の進展、市民の価値観やニーズの多様化など、本市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化し続けており、これまでのような人口増加を前提にしたまちの拡大から、人口減少社会に対応した新しいまちづくりのあり方が必要になってきています。

こうした社会経済情勢の変化に対応するとともに、市民にとって住み良いまちづくりを進めるため、平成20年3月に策定した第一次山陽小野田市総合計画に即し、本市の都市計画に関する基本的な方針となる山陽小野田市都市計画マスタープランを策定いたしました。

このマスタープランでは、安心・安全・快適・便利で地域の個性や資源を活かした都市を創ることを基本理念とし、「自然に抱かれ 人々の交流のなかで 共に育む 活力ある住み良さ創造都市」を目指しています。

今後、住み良いまちづくりを進めていくには、行政だけでなく、市民の皆様の主体的な参画が必要になってきます。本市が持っている良好な自然環境や歴史資源を守り育てるとともに、新幹線や高速道路などの高速交通体系を活かし、魅力があり活力のあるまちづくりを進めて参りますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

最後に、このマスタープランの策定にあたり、貴重な御意見をいただきました市民の皆様並びに策定に携わっていただきました多くの関係の皆様にお礼申し上げます。

平成21年（2009年）3月

山陽小野田市長 白井博文

目 次

1 都市計画マスタープランとは	1
(1) 計画の位置づけ	1
(2) 計画の役割と構成	1
2 都市の現況	3
(1) 位置・地勢	3
(2) 人 口	4
(3) 産 業	5
(4) 土地利用	6
① 土地利用現況	6
② 法規制適用状況	6
(5) 交 通	7
① 道路	7
② 公共交通	7
③ 港湾	7
(6) 都市基盤整備状況	8
① 都市計画道路	8
② 都市計画公園	8
③ 下水道	8
④ 市街地整備事業等	8
3 山陽小野田市の都市の特性と問題・課題	9
(1) 山陽小野田市の特性	9
① 人々にとって住み良い環境を備えた都市	9
② 製造業への依存度が高い都市	9
③ 市としての中心が不明瞭な都市	10
(2) 山陽小野田市が直面する問題・課題	11
1) 我が国全体を取り巻く時代の潮流	11
① 本格的な人口減少・少子高齢社会の到来	11
② 景観や環境に対する意識の向上	11
③ 拠点となる中心市街地の衰退	12
④ いつどこでも起こりえる災害の危険性	12
⑤ 地方自治体と住民が担う役割と責任の増大	13
2) 山陽小野田市の都市計画上の問題・課題	14
① 分散する市街地間の「連携」と市街地内の「集約化」の必要性	14
② 身近な生活基盤施設の整備改善の必要性	14
③ 活力・にぎわいを育む土地利用、施設整備の必要性	15
4 まちづくりの基本目標	17
(1) 都市の将来像と都市づくりの基本理念	17
(2) 都市づくりの基本方針	18
① 分散したコンパクトな市街地を活かした住み良さの創造	18
② 充実した交通ネットワークを活かした住み良さの創造	18

③ 恵まれた自然環境や歴史資源を活かした住み良さの創造	19
④ 安心・安全まちづくりの推進による住み良さの創造	19
⑤ 市民の視点に立った住み良さの創造	19
(3) 将来目標人口	20

5 全体構想 23

(1) 将来の都市構造	23
1) 都市的土地利用と自然的土地利用の基本的区分	23
① 市街地ゾーン	23
② 農地・集落地ゾーン	23
③ 山林ゾーン	23
④ 海岸ゾーン	24
2) 都市拠点の配置と拠点間連携の強化	26
① 生活・産業系拠点	26
② 交流・レクリエーション系拠点	28
3) 広域・地域間の連携を強化するための「連携軸」の形成	29
① 広域連携軸（国土連携）	30
② 広域連携軸（都市連携）	30
③ 地域連携軸	30
(2) 土地利用の方針	32
1) 土地利用の基本的考え方	32
2) 土地利用の配置方針	33
① 住居系市街地	33
② 商業・業務系市街地	34
③ 工業系市街地	35
④ 自然系土地利用	35
(3) 交通体系整備の方針	37
1) 交通体系整備の基本的考え方	37
2) 道路網の整備方針	38
① 国土連携を担う高速自動車道路の活用	38
② 主要幹線道路の整備	38
③ 幹線道路の整備	38
④ 補助幹線道路の整備	38
3) 公共交通及び歩行者空間の整備方針	39
4) その他交通基盤の整備方針	39
(4) 都市環境の保全及び創出の方針	41
1) 都市環境の保全及び創出の基本的考え方	41
2) 公園・緑地の整備方針	42
① 緑のネットワークによる連続性・回遊性の向上	42
② 身近な公園の整備	42
③ レクリエーション拠点となる大規模公園の整備・充実	43
3) 自然環境保全の方針	44
① 良好な自然環境の保全	44
② 無秩序な市街化の抑制と農地の保全	44
③ 市街地内の緑化の推進	44
4) 生活環境の保全方針	46
① 緑化の推進による大気環境保全	46
② 適正な排水処理による水環境保全	46

③ 廃棄物の利活用と適正処理	46
(5) 市街地整備の方針	47
1) 市街地整備の基本的考え方	47
2) 市街地整備手法の運用方針	48
① 土地区画整理事業等の導入	48
② 地区計画等の活用	48
③ 空き家問題への対応	49
(6) 都市景観形成の方針	50
1) 都市景観形成の基本的考え方	50
2) 都市景観の形成方針	51
① 市街地を取り巻く豊かな自然景観の保全	51
② 歴史・文化を活かした個性ある都市景観の形成	51
③ 快適でうるおいのある市街地景観の創出	52
(7) 都市防災の方針	53
1) 都市防災の基本的考え方	53
2) 都市防災の整備方針	54
① 水害に強い都市づくり	54
② 震災・火災に強い都市づくり	54
③ 土砂災害に強い都市づくり	55

6 地域別構想 57

(1) 小野田地域	58
1) 地域の現況と課題	58
① 地域の現況	58
② 地域住民の意見	59
③ 地域の特性と課題	59
2) 地域のまちづくりの方針	61
① 土地利用に関する方針	62
② 交通体系に関する方針	62
③ 都市環境に関する方針	62
(2) 高千帆地域	64
1) 地域の現況と課題	64
① 地域の現況	64
② 地域住民の意見	65
③ 地域の特性と課題	65
2) 地域のまちづくりの方針	67
① 土地利用に関する方針	68
② 交通体系に関する方針	68
③ 都市環境に関する方針	68
(3) 厚狭地域	70
1) 地域の現況と課題	70
① 地域の現況	70
② 地域住民の意見	71
③ 地域の特性と課題	71
2) 地域のまちづくりの方針	73
① 土地利用に関する方針	74
② 交通体系に関する方針	74
③ 都市環境に関する方針	75

(4) 適生地域	77
1) 地域の現況と課題	77
① 地域の現況	77
② 地域住民の意見	78
③ 地域の特性と課題	78
2) 地域のまちづくりの方針	80
① 土地利用に関する方針	81
② 交通体系に関する方針	81
③ 都市環境に関する方針	81
(5) 地域間連携の方針	83
① 地域特性に応じた都市機能の配置	83
② 地域間交流を促す拠点とネットワークの整備	83
③ 地域間を連携する「地域連携軸」の強化	83
7 実現化方策	85
(1) 総合的な協働体制の構築	85
① 実現化に向けた協働体制の構築	85
② 実現化に向けた総合的な取り組みの推進	85
(2) 市民が主役のまちづくりの推進	86
① まちづくり情報の発信	86
② 市民のまちづくり参加機会の増大	86
③ まちづくりリーダーの発掘・育成	86
④ 市民が主役となったまちづくり活動の支援	87
⑤ 協働によるまちづくりの推進	88
⑥ 都市計画提案制度の活用	90
(3) 都市計画の変更・見直し	91
① 用途地域等の見直し	91
② 用途地域の指定のない区域における規制・誘導手法の導入	91
③ 都市施設の見直し	92
④ 市街地開発事業の見直し	92
(4) 実現化プログラム	93
参考 策定の経緯	95
(1) 計画策定体制	95
(2) 策定委員会開催経過	96
(3) 地域別ワークショップ開催経過	97
(4) 市民アンケート調査結果	98
1) アンケート調査概要	98
2) アンケート調査結果	99
1. 山陽小野田市の住み良さについて	99
2. 市民の日常生活行動について	101
3. まちづくりに関する満足度と不便・不安な点について	102
4. 都市施設整備の整備・改善について	108
5. 今後のまちづくりについて	110